

平成26年度忠霊塔・忠魂碑等の実態調査表

報告年月日 平成 26 年 1 月 7 日

① 名 称	神谷地区 英霊安置所
② 建立場所	吾川郡いの町加田 又四郎2913-1、3、4
③ 敷地面積	合計 1413m ² 山林
④ 建立年月日	昭和53年5月
⑤ 敷地所有者	個人数名
⑥ 建立主体	軍友会
⑦ 建立の経緯等	<p>①旧「加田城」跡の土地を大正13年6月、26人の名義に所有権移転。日清日露戦争の戦死者の墓を建て、神田に村が主体で慰霊祭を行っていた。</p> <p>②太平洋戦争の戦死者が激増。合わせて237柱となったため、納骨堂と忠魂社建設の気運が高まり、有志の寄付を募り建設。</p>
⑧ 建設総費用 (財源等)	神谷地区内有志の寄付と思われる(関係者死亡のため詳細不明)
⑨ 忠霊塔等の所有者	判然とはしないが、一応「神谷地区英霊顕彰会」
⑩現在の管理者	神谷地区英霊顕彰会

⑪維持管理の方法	英霊顕彰会の呼びかけの下、年2回(終戦記念日と春の彼岸の頃)清掃、祭典を各地区長、遺族会員、加田老人会会員、地区有志など毎回30人ほどで行っている。
⑫慰霊祭の実施状況	⑪のメンバーと宮司による祝詞奏上、玉串奉奠、会長謝辞 など
⑬霊名碑等の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 「戦没者芳名録」を備付 <input type="radio"/> 無
⑭戦没者の合祀者数	237名
⑮備考 (参考となることがあれば記入願います)	別紙資料 ※忠魂基地の概況、英霊顕彰会規約